

平成21年度

京都女子大学大学院家政学研究科

生活福祉学専攻博士前期課程 入試問題

(専門科目)

平成20年10月4日

専門科目

● 共通問題

次の各設問に答えなさい。

〔設問 1〕 世界保健機関（WHO）は、1980年に国際障害分類（ICIDH）として発表した「機能障害」「能力障害」「社会的不利」を、2001年に国際生活機能分類（ICF）と改訂して発表した。ICFの内容を説明し、障害に対する考え方の変化を論述しなさい。

〔設問 2〕 わが国の現行医療保険制度の体系はどのようになっているか、簡潔に説明しなさい。

● 選択問題

介護・福祉分野もしくは生活分野のいずれかの分野を選択し、設問に答えなさい。

1. 介護・福祉分野

次の3問から2問を選択し、答えなさい。

〔設問 1〕 21世紀の高齢者ケアにおける課題の一つが、認知症のケアである。この認知症ケアに対するサービスとして、グループ

ホームにおけるケアが全国的に展開されている。認知症高齢者にとってグループホームにおけるケアの有効性と問題点について述べなさい。

〔設問 2〕 高齢高齢者医療制度とはどのような制度か、簡潔に説明しなさい。

〔設問 3〕 身体障害者の範囲拡大の過程について、簡潔に説明しなさい。

2. 生活分野（医学・健康科学）

次の 3 問から 2 問を選択し、答えなさい。

〔設問 1〕 発癌危険因子を挙げ、癌予防のための生活習慣指導について述べなさい。

〔設問 2〕 メタボリックシンドロームの 1 診断基準について説明し、メタボリックシンドロームが提唱された公衆衛生学的意義について説明しなさい。

〔設問 3〕 アルツハイマー型認知症と動脈硬化性疾患の危険因子を挙げ、その異同とそれらの予防対策について述べなさい。